

## 新年

来到鸣门，不知不觉已经过了 8 个月了，时间流逝，转眼又要迎接 2014 新年的到来了。在日本迎接新年的到来，这是第二次了。对于日本人来说，元旦就像是中国人的春节，是一年之中最为重要的一个节日。第一次在日本迎接新年是在 10 年前了，记忆已经非常模糊，唯一记得的就是白菜萝卜煮年糕这道风味独特的年节食品。这次有机会在日本再一次品味和风新年，感觉非常新鲜。

其实要说起日本新年的习俗，跟中国也有很多相似的地方，比如说年前要大扫除，年三十在日本叫大晦日，全家团圆，在一起吃年夜饭，观看电视里类似中国的春节晚会的歌唱节目，大年初一开始去寺庙参拜为新年祈福。还有年前互赠贺年卡，在家里摆设一些年末年初特有的装饰品等。但是，也有很多跟中国不同的地方，尤其是一些细节方面。同样是互赠贺年卡，中国人注重的是恭贺新年之意，而日本人注重的则是对那些在即将结束的一年里给予自己关心帮助的人表示感谢之意。同样是吃年夜饭，中国地大物博，饭菜的内容上有着比较大的差别，而日本人的年菜称为御节料理，运用食材带来的良好寓意，基本都是用同样的食材做出同样的料理，比如说代表子孙繁盛的鱼子，代表长寿的白煮虾，

代表

全国  
几乎  
目瞪  
跟我  
深刻  
本人



洞悉未来的莲藕等等。  
人民在年三十晚上吃着  
同样的料理，也让我有

口呆之感。另外，在午夜 12 点左右要吃荞麦面，这们国家北方吃饺子的习俗非常相像。还有让我印象的白菜萝卜煮年糕，也是新年必吃之佳肴美味。日还在年末年初时，在家里供奉圆形的称为镜饼的年糕，上面还得放一个桔子，据说这是供奉给神佛吃的食品。还有其它一些特殊的风俗礼仪，我就不一一介绍了。

总之我像个普通日本人一样，在 2013 年的最后一天，吃了冷冰冰的御节料理后看了 NHK 的红白歌会，强撑到夜里 12 点，吃了一口荞麦面睡了。在 2014 年的第一天去附近的寺庙参拜祈求神佛保佑家人在新的一年里健康幸福。然后像所有中国人一样，热切盼望春节的到来！

## 新年

鳴門に来て、あっという間に八ヶ月間が経ちました。時間が経つのは早いと思いながら、2014 年を迎えました。日本で新年を迎えるのは二回目ですが、一回目は 10 年前のことだか



ら、記憶は薄くて、お雑煮と言う特別な料理しか覚えていません。お正月は日本人に対して一番大切なイベントで、もう一回日本でお正月を過ごすことができるということで、とても楽しみにしていました。

実は日本のお正月が中国の春節と似ているところは多いです。例えば、年末の大掃除、大晦日と言う一年の最後の日に家族全員は揃い、食事をしたり、CCTVの春節晩会に似ている紅白大会というテレビ番組を見たりします。また、元日からお寺にお参りに行くこと、年末に年賀状を送ること、お家で新年を迎える特別なものを飾ることなど、いろいろあります。しかし、細かい所には違いもたくさんあります。同じ年賀状を送ることについて、中国人は新年のお祝いと祝福を強調していますが、日本人は過去一年にお世話になった方々への感謝の意が強いと思っています。また、料理のことについて、中国には地方によって料理が違いますが、日本にはおせち料理があつて、子孫繁盛を表す数の子、長寿を表すエビ、お見通しを表すレンコンなど、縁起がいい食材を使って同じ料理を作ります。全国が同じ日に同じ料理を食べることは私を驚かせました。年越しの時に、日本人はおそばを食べますが、北中国人は餃子を食べます。お雑煮と言う料理もお正月に欠かせない料理だと言われています。お家で神様に鏡餅を祭る風習も日本にあります。お餅の上に橙を置きます。とても面白いと思っています。他にも違うところがたくさんあります。

私は普通の日本人と同じように2013年の最後の日に冷たいおせち料理を食べながら紅白大会を見ました。夜12時まで頑張つて起きて、年越しそばも食べました。2014年の元日にお寺に行って、仏様に家族の健康と幸福を祈りました。それから、普通の中国人として春節を楽しみにしています。

## 父母来日

很早以前，我就开始想带父母来日本看看了。父母辛苦了一辈子，养育我成人，如今到了垂暮之年，我很想带他们去国外看一看不同的世界。去年趁着来鸣门担任国际交流员这一绝佳的机会，我帮父母申请了来日本的探亲签证，并根据两位老人的要求安排了他们1月份来日本。

那天风和日丽，我租了个车前往高松机场迎接从上海飞来的父母。在出口看到爸妈的身影，我激动得都快哭了。将爸妈安排上车后，我们一起去了海边的高松港，一路上爸妈都在感慨，日本真是干净啊，空气新鲜，蓝天白云。日本真是安静啊，街上根本看不到人，只有来来往往的汽车。汽车也真是干净啊，不像国内的车，满是灰尘，脏兮兮的。在拉面店吃中餐的时候，



因为不认识路的原因，我向店员咨询了几个问题，而那位亲切的阿姨也竭尽所能地回答我的咨询，这样的场景又让我父母感慨了一番，日本人真是礼貌热情啊，这要在国内，谁理会你啊。我望着感慨万分的父母，哑然失笑。但是仅仅过去几天，

爸妈已经开始从言语中透露出想念家乡的情绪了。是啊，这个国家确实有很多我们比不上的地方，安详宁静的小城市在中国是难以寻觅到的，我的家乡就是一个人口超过 700 百万的正



在拼命发展拼命建设中的大城市，每天街道上熙熙攘攘，不是盖房子就是修地铁，车流，人流似乎总是看不到尽头。食品安全，PM2.5 等等各种问题围绕周围，可是就是这样的国家，这样的地方确实我们虽时时埋怨却始终无法忘怀的家乡。那是心灵的归宿，无论走到这个世界的哪个角落，内心中的归属感仍然只属于那片土地。

我也想回家了，那里才是能称为家的地方。

両親が来日

ずっと前から、両親を日本に旅行に連れて行ってあげようと思っていました。両親は一生懸命頑張って、私を育ててくれました。年を取った今の両親に違う世界を見せてあげ、親孝行したいと思っていました。去年、鳴門市に国際交流員として来て、絶好のチャンスだと思い、両親に日本に来るビザを申請しました。また、両親の希望で今年の一月に日本に招くことにしました。

ある小春日和の日に、レンタカーで高松空港に両親を迎えに行きました。出口に両親の姿を見て、私は嬉しくて泣きそうでした。そして、高松港に少し観光に行きました。途中で、両親は日本が綺麗だね、空気が澄んで、空も綺麗に見えるねとか、日本が静かだね、歩いている人がほとんど見えなくて、町に走っている車しか見えないよねとか、車も綺麗だね、中国の車がほこりだらけで汚いよとか、いろいろ感動しました。また、昼食の店で道を店員さんに聞いた時に、店員さんがとても親切に説明してくれることを見て、両親は日本人が優しいねと再び感動しました。私は感動した両親を見て笑いました。しかし、数日間が経つと、両親は少しホームシックになってきました。日本が中国より良いところがたくさんあるのは事実です。私の故郷は経済発展途中の人口 700 万以上がある大都会で、町に出たら、人がたくさんいて、地下鉄やビルの工事がどこでもあって、食品安全問題とかPM2.5問題とかいろいろありますが、自分が生まれ育った町だから、問題を抱えても、自分の居場所と心が落ち着くところなので、この懐かしさはどんないい国に居てもないものだと思っています。

私もホームシックになり、故郷に帰りたいたいと思ってしまいました。

## 国内新聞

◆浙江省 2014 年度確症 H7N9 禽流感病例 49 人，专家提醒民众要多洗手，勤锻炼。

## 国内ニュース

◆浙江省で 2014 年 1 月 27 日まで H7N9 型鶏インフルエンザにかかった患者さんが 49 人いることを確認しました。お医者さんはよく手を洗い、よく運動することを勧めます。

所属：鳴門市観光振興課

地址：鳴門市撫養町南浜字东浜 170  
(〒772-8501)

TEL: 088-684-1746

FAX: 088-684-1339

E-mail: kokusai@city.naruto.lg.jp

编辑：刘蓉